

アンケート御協力をお願い

令和8年度を始期とする第3次厚木市教育振興基本計画（以下「次期計画」という。）の策定に当たり、学びの主体である児童・生徒の声を反映させるため、アンケート調査を実施します。

たくさんの回答をいただけるよう、先生方の御協力よろしくお願いたします。

【児童・生徒へのアンケート内容】（計5問）

▶10年後、なりたい人について（1問）

次期計画は10年間の計画となるため、児童・生徒が10年後、どのような人間になりたいと考えているかを把握し、次期計画の策定に反映します。

質問事項1 「10年後、どのような人になりたいですか」(3つ選んでください)

- (1) 周りの人と協力しながら、一緒に成果を上げる力を持つ人
- (2) 柔軟に対応しながら問題を解決していく人
- (3) 計画を立てて目標を実現する力を持つ人
- (4) 自ら課題を見つけ、解決できる人
- (5) 社会で役立つ知識やスキルを活用することができる人
- (6) 自分の考えをわかりやすく伝えることができる人
- (7) 健康を管理し、心と体を大切にできる力を持つ人
- (8) グローバルな視野を持ち、様々な環境で働きたいと考える人
- (9) 新しいことに挑戦し続ける人
- (10) 積極的に社会の発展に貢献したいと考える人
- (11) デジタル技術を使いこなすことができる人

▶本市の義務教育の現状について（４問）

第２次厚木市教育振興基本計画（以下「現行計画」という。）における現状を把握し、次期計画の策定に反映します。

質問事項２ 「学校生活で先生と話す時間はありますか」

「ある・たまにある・あまりない・ない・わからない」

（例：授業後の質問や相談、休み時間や放課後などに先生とおしゃべりするなど）

※現行計画基本方針２

「教職員が児童・生徒と向き合う時間の確保が図れているか」に対応した質問

質問事項３ 「授業を受けるための学校の設備は整っていますか」

「整っている・少し整っている・あまり整っていない・整っていない・わからない」

（例：冷だんぼうがあって過ごしやすい、校庭が広いなど）

※現行計画基本方針３

「安心・安全で快適な教育環境の整備ができているか」に対応した質問

質問事項４ 「いやなことや不安なことがあったとき、相談できる人がいますか」

「いる・少しいる・あまりいない・いない・わからない」

（例：勉強で分からないところがある、友達との関係で悩んでいるなど）

※現行計画基本方針４

「不安や悩みを相談できる体制の充実が図れているか」に対応した質問

質問事項５ 「おうちの人とお話ししますか」

「毎日する・時々する・あまりしない・しない・わからない」

（例：帰宅して、学校でどのように過ごしたか話すなど）

※現行計画基本方針５

「家庭教育の推進が図れているか」に対応した質問